

小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会より

ワゲモノの嵐

発行：小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会

黒石山形地区周辺観光拠点プロモーション事業室

黒石市成字富山72-1(宇越こけし館内)

http://tsugahuden.com/

TEL:0172-54-8181 FAX:0172-54-8250

VOL.1

創刊拡大号!!

77-5月

製作、取材、4コマ、記事作りすべて20代のワゲモノ!!が作ってます!!

山田 拓郎
通称：たくろー
年齢：26才
出身地：黒石市
特技：チンドン芸
(社長譲り)



佐々木 悠星
通称：マッキー
年齢：22才
出身地：岩手県一関市
特技：馬車を走りせるコ
ブログ見てください♡



Special Thanks!!
木村あゆみさん
佐藤吹洋理さん
頼真恭平さん
加藤順也さん
伝手舎スタッフのみん
地方の子ビッチたち
色々付け手伝いありがたう

応援してくれ
た
ワゲモノ

結集!!小嵐山力!!

記事掲載してほしどご募集してらよ!!
のせてほしど、店、場所があるほど連絡して
くれれば取材のいづよ!!
あと、ワゲモノ/ワゲモノ作りてえってほしど募集!
ワンチャンゴマかしてほしどはんで、一緒に
小嵐山盛り上げるべし!!

小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会とは!?

2010年東北新幹線全線開業が迫ってる!!



「津軽の足引っ張り」って言葉があるばって、「あんでもね、こんでもね」
ってきって来て、みんなして黒石盛り上げていげばマネ!と黒石の郷
中心に活動している団体がみんなして手っ組んだ団体!!

サア、これミツら人も今あるモノ、新しく作るモノ、くろいの人、津軽の自然、
文化、伝統、全へ部!! みんなして、ケッパって全国ざわんどの街くろい発信するべし!!

黒石山形地区周辺観光拠点プロモーション

事業室立ち上げました!!

さて、このたび宇越こけし館の中に
黒石山形地区周辺観光拠点プロモーション事業室が
立ち上がりました!!

「なにすどゴ」だって? みなさん違います!!
小嵐山協議会の仕事も含め「何かするどゴ」で
「今からチンドン考えて行動するどゴ」なんです!!
そんでそのメンバー5人!全員20代のワゲモノ!!
一人嘘ダバって平均せば20代!!

「ワゲモノだけでサもできぬべ?」お大丈夫!!ちゃんと
山形地区の地域活性化の大先生「佐藤寛治」さん
始め先方に指導して教えてもらってます!!
とっちゃ、かっちゃ、心配だばサもこけし館に来て、
ワゲモノさ話しこおしえてケ〜



ワゲモノの嵐版 こんにちはわコーナー 小嵐山のつと①



丹羽 正樹さん(60)
ご存じ坂道の丹羽旅館の
ご主人!我が協議会の会長
でもあります!!

しめ:お酒のち
特技:特技がナイド
謡曲もワケロー

つとことメッセージ
「小嵐山、みんなして
もりあげていげべし!!」

ワゲモノの嵐版 こんにちはわコーナー 地域のつと①



伊藤 よう子さん(70)
津軽こけし館前の伊藤商店、
略して伊商の優しいおばあちゃん、
東奥小学生の行きつけの店♡

しめ:TVおぼ
特技:わがほんど
あいてるこ

つとことメッセージ
「落合共同浴場の当番し
てはほんど、湯こさ
メカもこいへへ!!」

お山のおもしろ学校 リニューアル中!!

いま、大川原の学校がおもしろ
学校之行ぐとまぞった山あります!
近いうち八甲田の山野車を遊んで
「ミニ八甲田」にするとか!!
一階には昔の昭和の寝具展示
して、2階之行ぐと、クニヨシ画家の
強内あつしさんが高橋村山の絵ッ
書いて展示してらよ~
夜席にはかわいい馬っこの「味」も
いるはんで見に行ってみへへ☆

修学旅行生が やって来る!!

5月6日は伝承館に北海道中心に全国
から修学旅行生がやって来る時期!
昔は宿泊って寺で、土産かて
サッ輝ろう!だったばって今旅行て
るのほ客泊まるアームステイ
なんだ!!時代変わったなあ...
協議会メンバーのNPO法人ふると
りんご村でも農客泊泊うけ入れてらよ
こんどゆしごきいてみてね☆

成田専蔵さんのコーヒー

伝承館さ、あの足前でも店っコやってる
成田専蔵さんプロデュースした
喫茶コーナー出来だんだとさ。
ドラあつと、わんちか覗いてみたら、
伝承館の中高年向けアイドル
「由美ちゃん」が生けぬいコーヒ
売ってらばや!
みなさん、ケマゴどゆつと話しこして時、
由美ちゃんのとこさいごへ~

もみじクン 落合温泉



後継者 まさに馬車のごとく!!アナログ版 ① 著:マッキー

「こだわることにこだわる」ということにこだわりたいと思う今日この頃。
どう見てもこの新聞は「津軽弁で書くことにこだわる」ことにこだわっているようだが、
岩手出身の私には恥さらしの場になってしまうだけなので、このコーナーだけは標準
語で許していただきたい。

ところで、ご存じの方もいると思うが、私がこだわっているのは「まさに馬車のごとく」
という表現である。諺あらばこの表現を入れ込み、使用している。ある意味自分への
暗示でもあるかのようなこの言葉。このコーナーは私・ササキの徒然草にして良いよう
なので、私を理解していただくためにも、まずは(と言っても欠号になるが)この言葉に
ついてご理解いただくことから始めたい。 ササキ 欠号につづく...

~編集後記~

皆さん改めまして、こんにちは。もしくはお晩です☆
さて、今回から、この「ワゲモノの嵐」製作することになった小嵐山・黒石温泉郷活性化協議会のワゲモノ
ヤマダとササキです。(けげすぎで舌かみそうだっさや...しゃべりやすが、シヤレた略称の名前ッコ募集してます!)
さて、なんでコック「ワゲモノの嵐」みてダものコサエ出るのよって、聞かれそうですが、ワァんだちワゲモノ
だって、黒石好きで、昔の風景、活気、元気を取り戻して元気になりたい!せば何かしなバネ!と思いたった
のが始まりです!ということで、小嵐山に若い新しい嵐を巻き起こしたいと思っているので今後よろしグ!へばサ~